



「いのち輝き集会」を開催して

6月9日（月）は本校の「命について考える日」でした。今年度は児童集会を設定し、「いのち輝き集会」を開くことにしました。運動会終了後の昼休みから、企画委員会の6年生10名が校長室に集合し、担当の教員3名と集会の構成と内容を話し合いました。「児童会のスローガンを発表したい。」「スローガンにつながる劇をしたらどうか。」「全校のみんなで楽しむこともしたいな。」など次々にアイデアが出てきます。「はじめ・中・おわり」「起・承・転・結」など国語科の学習を生かして考えている様子に感心しました。その後、企画委員会の5年生も交えて、スローガン発表・ふれあいゲーム・劇・司会など役割を決めて練習を重ねました。

いよいよ本番です。久しぶりの全校集会に会場はざわついていました。「リンリン♪」ベルを鳴らすと静かになりました。司会が「いのち輝き集会を始めます。」と伝えると全校のみんなが「始めましょう。」と応えました。

はじめに、スローガンを発表しました。「世界一 輝く笑顔 あふれる学校」と全員で唱和し、達成を目指して頑張ることを確認しました。実はこのスローガン、4月の代表委員会で、学級代表と委員長が協議した上で決まった言葉です。もう少し補足すると、代表委員会の中では、「いじめダメという言葉を入れたい。」という意見もありました。でも「優しさや思いやりの気持ちが広がって、みんなの笑顔が増える学校にしたい。」という意見が出たのです。子供なりによく考えていることがわかりました。

次に、みんなで仲良くなるために、「猛獣狩り」ゲームをしました。「パ・ン・ダ」3人組で座ります。とても速くて驚きました。「ア・ラ・イ・グ・マ」の5文字は、他の学年の子が必ず入っている条件です。なかなか組めない子に上級生が声を掛けていました。優しい姿がたくさん見られました。

最後は劇です。平和な日常に児童会の悪役キャラクターの「ワルワル」が表れて、暴力をふるったり、無視をしたり、仲間外れにしたり…悲しそうにしている子が増えてしまいました。「みなさんならどうしますか。」と投げ掛けて劇は終わりました。

企画委員に大きな拍手が送られました。校長からは、児童集会が企画委員のアイデアと努力でできたことを伝えました。その後にスライドを見せながら、一人一人が自分の「命を守る」ために気を付けることを話しました。また、自分と他の人は違う人生を歩んでいるから、相手の気持ちを考えることや自分の気持ちを伝えることも大切だと話しました。締めくくりに「命を輝かせる」「笑顔あふれる」ためにどうしたらいいか、各学級で考えて欲しいと伝えました。

その後、教室に戻った子供たちは担任と集会を振り返り、自分の行動について考えることができました。

このように、学校では、自分の命も他の人の命も大切にしていける気持ちを育てています。子供たちが輝く笑顔であふれる学校になるように、職員一同全力でサポートしていきます。

（文責 校長）



インターネット依存症、ゲーム依存症にさせないために

5月28日(水)、浜松市青少年育成センターの方を招き、情報モラル講座を行いました。インターネットのルールや情報漏洩を防ぐ方法など各学年の実態に合った内容を教えていただきました。

今、子供の社会で特に問題になっているのが「インターネット依存症、ゲーム依存症」です。迫力のあるゲーム画面、インターネットを通じて誰かとつながるオンラインゲーム、スマートフォンやタブレットなどを使って時間や場所を選ばず遊べるゲームなど、子供たちの周りには魅力的なゲームがあふれています。ほどほどにインターネットやゲームと付き合ってくればいいのですが、熱中しすぎて生活や勉強がおろそかになっていることもあるのではないのでしょうか。そんな子供の様子を心配する保護者も多いと思います。実は、ゲームのやりすぎもアルコールや違法薬物と同じように一種の「依存」を引き起こすことが問題になっています。

何の対策もなしで、自制心の未熟な子供に、ゲーム機や、スマホ、ケータイ等を持たせるのは、未成年者にアルコールを勧めていることと同じかもしれません。インターネット障害やゲーム障害にならないよう、**インターネットやゲームに関するルールづくり**が大切です。以下、予防のためのルールの例を示します。

【インターネット障害やゲーム障害予防のためのルールの例】

- ☐ 使用時間、使用場所を指定する。
- ☐ ルールは親子一緒に決める。
- ☐ ルールを書面に残し、目につくところに貼る。
- ☐ ルールは子供だけでなく、親も守る。

この他にも、配慮事項として

- ☐ 何のために、今、そのインターネット機器やゲーム機器を子供に持たせるのか**必要性を考える**。場合によっては、持たせないことも必要。
- ☐ インターネット機器やゲーム機器の**安全設定やフィルタリングを必ず行う**。
- ☐ インターネットの**危険性を子供に教える**。
- ☐ 子供が使うサイトやアプリと一緒に見て安全かどうかを**定期的にチェック**する。
- ☐ 何かあったらすぐに相談できるように、日頃から**子供とのコミュニケーションを大切に**する。

などがあります。ぜひ、御家庭でも情報モラルや情報機器の扱いについて話題にしてください。

お願い

- 6月上旬から、急に気温が高くなり始めました。梅雨に入り湿度が高い日が続きます。今年度も、熱中症対策の一環として、エアコンを使用し適切な温度管理に努めていきます。ただし、体感温度には個人差があります。座席の位置や体調によっては寒く感じられる時があるかもしれません。**必要に応じて薄手の上着を用意**してください。

また、水筒の持参、ネッククーラーの着用、日傘の使用等、御家庭で話し合いの上、お子さんに合った熱中症対策をしてください。よろしくお願いします。

- **忘れ物を届けたり取りに来たりする時ときは、職員玄関の小窓ではなく、職員玄関を上がって右の職員室入り口より、声を掛けてください。**職員室にいる職員で対応します。
- 昨年度より、**遅刻した場合は、名札を着用した保護者が教室まで児童を送り届ける**ことになっています。防犯上の御協力をお願いします。

